

平成 26 年度卒業論文・卒業研究題目

人間科学系

氏 名	題 目
村 上 翔 太	若者の人間関係とスマートフォンについての研究 ―SNS の働きに注目して
安 田 達 也	質問紙による質的調査を用いたヒッチハイクにおける利他行動と恩への報い方の検討
伊 藤 和 人	「キャラ化」する現代 ～若者の感性とネット社会のコミュニケーション～
井 上 裕 太	J. S. ミル『自由論』について 危害原則の批判的検討
荻 野 悠 一	アルフレッド・エア『言語・真理・論理』をめぐる
久 保 紀 貴	スポーツと平和との関わりについて
千 葉 遼 介	「空気」を形成する日本人のパーソナリティーの数量化
秋 本 茂	現代の感染症と社会不安
東 里帆子	夫婦関係の満足度を高める要因について ～「修復」という観点から～
江 盛 咲 子	ビルドゥングス・ロマンとしての『クリスマス・キャロル』：スクルージの改心における愛とお金の意義
大 澤 夏 実	やおい二次創作を楽しむ女性
小 島 療	音楽の社会的意味 ～3.11 の被災地における音楽活動～
近 藤 真 帆	「感じられる自己」の探索 語り合い法と粘土制作を用いて
佐 藤 彰 洋	人々は何を見て在特会に加担するのか ～在特会会員数増加と各種情報媒体における登場頻度との比較から～
佐 藤 温	『魔法にかけられて』から見るディズニーの新たな主張
辻 本 裕 子	ファッション雑誌『CanCam』における「かわいい」
戸 田 叶 子	食とアートのイベントを軸とした地域活性化の取り組み ―京都府亀岡市の事例
永 山 はるか	就職活動における女性の服装の変化に関する考察
原 岡 友 里	『ハリー・ポッター』シリーズにおける「代理母」をめぐる考察
藤 井 慎太郎	Emily Brontë's Conflict in <i>Wuthering Heights</i> : With a Focus on Heathcliff's Life (『嵐が丘』におけるエミリー・ブロンテの葛藤 ―ヒースクリフの生を通して―)
藤 森 伯 文	わざ習得の過程についての研究 ～助言はどのように生かされるのか～
松 尾 昂 平	身体の病への西洋医療と代替医療のアプローチ ～病氣への受動的マインドから積極的マインドへの招待～
眞 鍋 公 希	特撮とリアリティ ―ウルトラマンを題材とした言説分析とその考察
三 村 希 祥	SNS の普及による日常のイベント化
三 吉 貴 大	〈パスワード〉の社会学的考察 ―〈Web 2.0〉と〈集合知〉の言説分析を通して―
向 井 大 介	二つの団体を中心とした過疎地域の活性化への取り組み ―山口県長門市向津具半島の事例
若 林 感	要介護者中心の介護はなぜ行われるのか

渡 邊 大 貴 美容整形の広告分析：なぜ、ためらってしまうのか？

認知情報学系

氏 名	題 目
永久保 達 也	筋線維の動態からみた、姿勢制御の解明
鈴 木 大 河	Two short bouts of stair climbing/descending exercise attenuate postprandial hyperglycemia in people with type 2 diabetes mellitus (短時間の2回の階段昇降は2型糖尿病患者の食後高血糖を緩和する)
大 山 翔 平	自己描写に用いる動物メタファーに関する認知言語学的分析
糟 野 新 一	AR (拡張現実) を用いたゾム立体の展示の実践
小 林 翔 太	「声がふれる」のメタファー構造 ―竹内 敏晴の「話しかけのレッスン」考察
須 川 恭 至	英語前置詞 into の多義性についての考察
住 田 亘	アミノ酸摂取が骨格筋タンパク質代謝に及ぼす影響
中 村 俊 夫	低温飼育によるヤマネの骨格筋での酸化系酵素活性の変化
中 村 優 佑	精神疾患モデルゼブラフィッシュの網羅的行動解析
溝 畑 尚 也	Quantification for the muscle direction wish maximum contribution to endpoint force exertion (終端力発揮への筋の最大貢献方位の定量)
横 田 睦 波	ベルト電極式骨格筋電気刺激法のインターバルトレーニング型刺激パターンによる運動効果の検討
安 達 瑛 翔	垂直星型フラップを持つ平面テッセレーション折り紙
岩 淵 稜	心室拡大を呈する小型魚類ゼブラフィッシュ変異体の心拍数の解析
大 谷 和 弘	方位知覚再現課題における頭部回転と知覚精度との関係
大 月 弘太郎	メタボリックシンドロームを発症するラットの骨格筋における軽度高気圧酸素の影響
蟹 澤 侑 子	Analysis of Functions of Alzheimer's Disease-Related Protein TIP60 Using Zebrafish (ゼブラフィッシュを用いたアルツハイマー病関連タンパク質 TIP60 の機能の検証)
河 野 安里佳	人工プロモーター配列を用いた転写メカニズムの解明
楠 田 友妃菜	caspase の切断予測とその検証
小 林 咲里菜	軽度高気圧酸素への滞在は疲労からの早期回復を期待できるか
柴 田 柚 香	前頭葉に障害を持つ児童の研究
嶋 隼 輝	遠隔記憶における要素と時間的距離との関係に関する研究
正 木 かおり	日本語の文脈指示詞の研究 ―物語におけるコ・ソの選択について―
須 田 智 晴	Gradient-Hamiltonian Decomposition について
関 根 圭 一	Galk acid acutely stimulates protein synthesis in rat skeletal muscles (没食子酸はラット骨格筋の蛋白質合成を促進する)
高 木 啓 雄	Muscle synergy of human vertical jump (ヒトの垂直跳びにおける筋シナジー)
田 中 愼 吾	ゼブラフィッシュ頭部誘導メカニズムの解明

富田 真吾	Quantification of Impedance Ellipse in Human Standing (立位中における粘弾性楕円の定量)
新原 成華	広告表現に関する認知言語学的分析
西田 光治	Comparison of muscle synergies for running between different foot strike patterns (筋シナジーの観点から見た走行動作のつま先接地と踵接地の比較)
松本 佳那子	視覚にかかわる表現の新規用法について
水谷 早希	運動様式と被験者の違いが食欲に与える影響
室谷 直希	日本の高等教育における「グローバル化」―「スーパーグローバル大学等事業」の分析を通して
矢野 泰樹	創造性が記憶に与える影響
吉田 弘生	物体の大きさと音色の感覚間協応に関する検討
渡部 崇	強化学習の俯瞰と FX 取引を例とした実験

国際文明学系

氏 名	題 目
物井 佳奈	千葉県柏市の地域医療の未来 ―在宅医療の推進に向けて―
小幡 洋平	戦後共産主義に教化され帰国した日本人兵士について
神戸 信昭	「自由」の概念と宗教的人格との関係 ―キリスト教と禅との比較―
小林 拓水	ホームレスに対する市民の意識形成に関する実証的研究 ―京大生のアンケート分析から―
佐伯 真	国内競馬における戦力バランスと投票行動の関係性 ―2つのアプローチによる分析
坂田 善太郎	アントウェルペンから見る「大分岐」
白川 拓人	NPO が日本で普及するには何が足りないか
谷 紀俊	1870 年代におけるビスマルクの教育政策について
谷崎 則之	賦課方式医療保障制度という理念の下での医療費削減策
古谷 健人	コモディティ市場における歴史に支えられたブランド価値による打開策の検討
山本 裕貴	Cycling Policy and Street Design in Kyoto City ―Cyclists' Preference and Effective Policy Making― (京都市における自転車政策と道路のデザイン ―自転車利用者の性向と効果的な政策)
岩木 雅宏	国力論 ―「力」の哲学的考察より―
請川 玄	行動ターゲティング広告の進化ゲーム理論分析と回帰分析
方山 愛子	総合型地域スポーツクラブの継続的な運営を支える要因 ―兵庫県下 6 クラブのケーススタディから―
瓦林 典也	地方空港活性化における LCC、リージョナル・ジェットの役割
須崎 翔太	宇都宮市 LRT 計画への反対運動の背景的要因
多田 千鶴	「アジア的価値」の再考から検討する、国家と個人のあり方
トン クイナン	農民工の教育格差とそれに対する打開策 ―上海地区を中心に―
細田 文武	泰山封禪 ―とくに宋真宗のそれについて―
三浦 麻由香	「宴席詠雪月梅花歌一首」について

村 上 絢 一	今堀日吉神社における中世年中行事の復元的研究
室 伏 崇 伸	精神障害の業務上・外認定 保険給付の支給段階化の提案
森 政 貴	京都市バスの営業係数が改善した要因の分析
安 見 光 平	訴訟上の和解に対する考察 ―「訴訟行動論調査」に見る当事者の立場からの和解―
吉 川 元	京都市における学校跡地利用に関する実態調査
米 澤 里 紗	行動経済学を利用した経営戦略
渡 辺 あかね	カール・ポランニーについて
檜 垣 浩	米西戦争と新しいアイデンティティの発見

文化環境学系

氏 名	題 目
田 中 佑 太	高山樗牛の美と道徳
岩 沢 真梨絵	近代京都と社交ダンス
植 田 嶺	根拠地としてのシンガポール ―19世紀初頭のイギリス植民地政策において―
高 坂 魁	人々は京の「口」をどう捉えたか
竹 林 朋 子	修学旅行における学びの提供者 ～京都市を例に～
豊 泉 奈緒子	個人レベルの日韓関係における韓国文化理解 ―韓国在住の日本人結婚移住女性を中心に―
鳴 尾 翔 太	「島」と「町」の対立構造とその克服 ―「原発反対の島」祝島における「自然」の位置―
松 田 優 拓	週末業者の修験道 ―神峯山寺修験の会の事例から―

自然科学系

氏 名	題 目
土 佐 悠 生	一次元クーロン系の研究
下 中 大 也	高温超伝導体 $\text{La}_{2-x}\text{Sr}_x\text{CuO}_4$ の準粒子構造の研究
岡 島 美 咲	植物から放出される反応性微量成分の総炭素濃度測定手法の開発
團 塚 康 祐	紫外光 UVA を単一光源として生育する微細藻類の分離
秦 大二郎	Phylogeography of <i>Therorhodion camtschaticum</i> based on the sequences of nuclear loci (核 DNA 遺伝子座の塩基配列情報に基づくエゾツツジの系統地理)
井 川 桃 子	可動サンゴと寓居ホツムシの賃貸共生
栢 菅 朋 哉	コバルト錯体触媒を活用するアルコールの酸化反応に関する研究
中 井 康 平	酸性河川における pH 変動と化学成分の動態
松 野 佑 成	通性嫌気性真核生物 <i>Brevimastigomonas anaerobica</i> におけるミトコンドリアゲノムの縮退進化と低酸素に対する遺伝子転写制御
松 本 智 也	酸化チタン光触媒を用いた置換ベンゼンへの選択的芳香環アセトニル化反応
丸 山 恭 平	温度応答性ポリマーによるアジド-アルキン付加環化反応の活性制御

- 村 田 美 咲 カンラン岩中の硫化鉱物における強親鉄性元素の不均質分布
- 矢 原 竜 馬 中温型有機ハイドライド燃料電池の開発
- 山 崎 啓 也 核膜孔複合体を介した双方向の分子輸送機構の解明
- 吉 田 圭 汰 光分解反応による RO_2 、 OH 、 HO_2 、 RO_2 ラジカル生成能の包括的な評価